

# 数理科学広域演習 IV レポート

高橋 和音 \*

2016 年 10 月 31 日

## 概要

要約

## 1 はじめに

## 2 行動

ToDo: 論理学の用語がほとんどわからないので少し調べる。 $R = 14$  とする。二重否定則を採用する。無限は絡まないので選択公理等はどうでもいいはず。

**補題 2.1.**  $a, b, c$  を真か偽かの変数とする。以下が成立する。

$$(a \wedge b) \vee c = (a \vee c) \wedge (b \vee c).$$

**証明.** もっとかつこいい方法があるかもしれないが、私は  $(a, b, c)$  の真偽 8 パターンを確かめた。 $a$  が真のときと  $(a, b, c) = (\text{偽}, \text{真}, \text{真})$  のときは両辺真、残りは偽である。 ■

**系 2.2.**  $a, b, c$  を真か偽かの変数とする。以下が成立する。

$$a \Rightarrow b = (\neg a \vee b).$$

**証明.**  $a \Rightarrow b$  は  $\neg a \vee (a \wedge b)$  と同値である。あとは補題 2.1 を用いると、次式がしたがう。

$$\neg a \vee (a \wedge b) = (\neg a \vee a) \wedge (\neg a \vee b) = (\neg a \vee b). \quad \blacksquare$$

**記号 2.3.**  $0 \leq i, j \leq R$  とする。 $s_{ij}$  を「 $i$  行  $j$  列が行動開始地点ならば真、そうでないならば偽」とする。 $e_{ij}$  を「 $i$  行  $j$  列が行動終了地点ならば真、そうでないならば偽」とする。

まず、ごく当然なことだが、2 つ以上のマスが行動開始地点であってはならない。このことは SAT Solver に明示的に入力される必要がある。つまり、全ての  $(i, j) \neq (k, l)$  に対し、 $\neg(s_{ij} \wedge s_{kl})$  である。

---

\* 東京大学大学院 数理科学研究科 数理科学専攻 博士後期課程 2 年。Email: kazune@ms.u-tokyo.ac.jp

すなわち、

$$(\text{Forbid})_s = \bigwedge_{i=0}^R \bigwedge_{j=0}^R \neg(s_{ij} \wedge s_{kl})$$

である。これを SAT の入力に合うように変形すると、

$$(\text{Forbid})_s = \bigwedge_{i=0}^R \bigwedge_{j=0}^R (\neg s_{ij} \vee \neg s_{kl})$$

である。これは  $e$  も同様である。すなわち、

$$(\text{Forbid})_e = \bigwedge_{i=0}^R \bigwedge_{j=0}^R (\neg e_{ij} \vee \neg e_{kl})$$

である。

次に、移動はせいぜい 1 マスしかできないことを条件に加える。 $k, l$  はそれぞれ 1 以上  $R$  以下とする。しばらく、点  $(k, l)$  から 0 または 1 しか離れていないマス  $(i, j)$  について  $\vee$  をとったものを  $\vee_{i,j}$  と表記することにする。素朴には

$$\vee_{i,j} = \bigvee_{i=k-1}^{k+1} \bigvee_{j=l-1}^{l+1}$$

のことだが、 $(k, l)$  が端のマスだったら  $(i, j)$  はフィールドの外かもしれない。その部分は実装の際に適宜外すことにする。

さて、行動開始地点が点  $(k, l)$  のとき、行動終了地点がせいぜい 1 マスしか離れていないことは、任意の  $(k, l)$  に対して

$$s_{kl} \Rightarrow \left( \bigvee_{i,j} e_{ij} \right)$$

であると書ける。補題 2.2 より、これは

$$\neg s_{kl} \vee \left( \bigvee_{i,j} e_{ij} \right)$$

と同値である。 $(k, l)$  について  $\wedge$  をとって、

$$(\text{start-end}) = \bigwedge_{k=0}^R \bigwedge_{l=0}^R \left( \neg s_{kl} \vee \left( \bigvee_{i,j} e_{ij} \right) \right)$$

が求める条件である。

## 参考文献

[日本 07] 日本数学会 (編). 岩波数学辞典. 岩波書店, 第 4 版, 3 2007.

ときどき [日本 07] を参照する。